

令和4年度 授業計画書(シラバス)

授業科目名							
応用講座5②							
学科・昼夜	学年	学期	担当教員名		実務経験		
柔道整復学科・昼間部	3年	2期	川崎 有子				
分野区分	教育課程		講義形式	単位	コマ数		
専門分野			座学	1	10		
科目概要							
病気を理解するために必要な病因や発症の機序を修得していく。 2年次に修得した知識を定着させ確実に理解を深めていく。							
目標							
一般目標(GIO) 本講義を学習することで達成されるべき目標	病因、退行性病変、代謝障害、循環障害、進行性病変、炎症、免疫アレルギー、腫瘍、先天性異常について発症の機序を理解し医学的基礎知識を定着させる。						
	到達目標(SBO) 一般目標を達成するために必要な具体的な内容、客観的な指標(合格基準)	①疾病の発生要因について理解し選択肢から正しいものを選ぶことが出来るようになる。 ②疾病の症状について理解し選択肢から正しいものを選ぶことが出来るようになる。 ③疾病の特徴について理解し選択肢から正しいものを選ぶことが出来るようになる。 ④疾病の検査法から疾患を推測し選択肢から正しいものを選ぶことが出来るようになる。					
履修に必要な予備知識や技能							
生理学、一般臨床医学の知識が必要となります。予備知識として予習復習をして下さい。							
教科書・参考書							
教科書:病理学概論 改訂第3版(社団法人全国柔道整復学校協会 医歯薬出版)							
受講上の注意							
演習問題を多く実施致します。教科書は必ず用意して受講して下さい。							
成績評価方法							
評価方法	定期試験	小テスト (チェックテスト)	レポート	実技試験	プレゼンテーション	その他	(合計)
評価割合(%)	100						100
回数	授業内容			教科書	教材・持ち物		
第1回	病因 演習確認問題を解くことで理解する。選択肢から正しいものを選ぶことが出来る。			P127-P150	教科書 筆記用具		
第2回	退行性病変 演習確認問題を解くことで理解する。選択肢から正しいものを選ぶことが出来る。			P1-P15	教科書 筆記用具		
第3回	代謝障害 演習確認問題を解くことで理解する。選択肢から正しいものを選ぶことが出来る。			P16-P27	教科書 筆記用具		
第4回	進行性病変 演習確認問題を解くことで理解する。選択肢から正しいものを選ぶことが出来る。			P49-P60	教科書 筆記用具		
第5回	炎症 演習確認問題を解くことで理解する。選択肢から正しいものを選ぶことが出来る。			P61-P65	教科書 筆記用具		
第6回	免疫異常 演習確認問題を解くことで理解する。選択肢から正しいものを選ぶことが出来る。			P71-P77	教科書 筆記用具		
第7回	アレルギー 演習確認問題を解くことで理解する。選択肢から正しいものを選ぶことが出来る。			P77-P84	教科書 筆記用具		
第8回	腫瘍 演習確認問題を解くことで理解する。選択肢から正しいものを選ぶことが出来る。			P85-P111	教科書 筆記用具		
第9回	先天性異常 演習確認問題を解くことで理解する。選択肢から正しいものを選ぶことが出来る。			P113-P126	教科書 筆記用具		
第10回	定期試験				筆記用具 学生証		
実務経験と本講義との関連について							
メールアドレス							
kawasaki@nihonisen.ac.jp							